

2020年度第5回 J A 北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2020年7月2日（木） 18:00 ～ 18:28
開催場所	J A 北海道厚生連帯広厚生病院 Kosei Hall C
出席委員名	保前 英希「委員長」、高村 圭、秋川 和聖、山内 英智 宮本 憲幸、助川 麻衣子、北村 延夫、岩田 明子
委員数	出席委員数：8名／全委員数：10名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2020-038
審議案件名	日本胃癌学会 全国胃癌登録事業参加について
実施責任者	消化器外科 主任部長 村川 力彦
審議内容	【迅速審査】本研究は日本胃癌学会主体の多施設共同研究であり、参加施設より診療録をもとに遡り情報を集約し解析を行う。当院においても個人が特定される情報は提供せず、調査に必要な患者情報を提供するのみであり介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-039
審議案件名	入浴習慣と掻痒や皮膚疾患の関係性の検討
実施責任者	皮膚科 医長 宮澤 元
審議内容	【迅速審査】本研究は2018年4月～2020年3月までに当院皮膚科を定期的に受診している患者を対象に、入浴習慣で乾燥や刺激を避けることによりどの程度皮疹や掻痒に影響があるかを調査する。聞き取りによる調査であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-040
審議案件名	ヘマシールドパッチグラフトを用いたCEAとその2年以上を含めた長期治療成績
実施責任者	北斗病院（元 帯広厚生病院）脳神経外科 津田 宏重
審議内容	【迅速審査】本研究は過去に当院で頸動脈内膜剥離術（CEA）を施行した症例を基に手技と注意点、2年以上の長期を含めた治療成績についてまとめたものである。通常の治療の範囲内であり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-041
審議案件名	アテローム血栓性主幹動脈閉塞症に対する緊急バイパス術の治療成績
実施責任者	北斗病院（元 帯広厚生病院）脳神経外科 津田 宏重
審議内容	【迅速審査】本研究は過去に脳梗塞で入院した患者に緊急バイパス術を施行した症例を基に術前の脳血流等を評価したものである。通常の治療の範囲内であり段階をおいての評価をまとめたもので介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-042
審議案件名	冠動脈C T撮影における画質評価と被ばく線量の検討
実施責任者	放射線技術科 北原 侑季
審議内容	【迅速審査】本研究は新病院移転時に最新の機器を導入したことにより、C T撮影での良好な画像が得られることになった。しかし、撮影方法によって被ばく線量が違い、画質評価と被ばく線量の比較する必要がある。過去に撮影した画像を用いて比較検討することとなり、介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-043
審議案件名	全人工膝関節形成術後における正面位撮影法の検討と補助具作製
実施責任者	放射線技術科 藤田 大
審議内容	【迅速審査】現在、当院でT K A後の膝関節撮影時に適切な補助具を使用せずに撮影しており、術後経過観察を行う際に影響を及ぼす可能性がある。そのため、適切な補助具を作製するのに必要なデータを収集する必要があり、撮影時に口頭で患者より許可を得たうえで収集する。介入・侵襲ない為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-044
審議案件名	病棟看護師の退院に向けての関わりについて：2020年度 J A 北海道厚生連看護師会 抄録へ投稿、2020年度帯広厚生病院看護研究発表会発
実施責任者	7南病棟 看護科長 三木 さおり
審議内容	【迅速審査】調査期間内に退院した患者家族それぞれにアンケートを行い、集計結果を基に患者家族の心境を調査した研究である。同意の有無については提出を以て判断し、既に同意に基づき調査が実施されている為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-045
審議案件名	2パーソンシステム導入に伴う現状と課題：J A北海道厚生連看護師会 抄録へ投稿、2020年度帯広厚生病院看護研究発表会発表
実施責任者	5南病棟 看護科長 室瀬 七重
審議内容	【迅速審査】当該病棟スタッフへシステムについて説明しアンケートを行い、集計結果を基に看護職員の心境を調査した研究である。同意の有無については提出を以て判断し、既に同意に基づき調査が実施されている為、迅速審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-046
審議案件名	悪性リンパ腫における各病型の頻度と治療成績の検討
実施責任者	血液内科 主任部長 小林 一
審議内容	【通常審査】2000年4月から当院に通院・入院していた患者の病理検体検査にて悪性リンパ腫と診断された患者を対象に既存試料や診療情報を用いた探索的研究を行う。過去に採取した試料を用いる為、通常審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-047
審議案件名	進行肺がん患者における分子標的治療の止め時に関する多施設観察研究
実施責任者	第一内科 主任部長 高村 圭
審議内容	【通常審査】本研究は予後不良の一定条件を満たした後に分子標的治療薬を適切に中止することについて行う多施設共同前向き研究である。2ヶ月毎の診察と血液検査が必要であり、侵襲を伴う為、通常審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2020-048
審議案件名	多系統萎縮症におけるUMSARS part I 電話調査の信頼性に関する研究
実施責任者	脳神経内科 主任部長 加納 崇裕
審議内容	【通常審査】本研究は北海道大学病院主催の多施設共同研究であり、多系統萎縮症の患者に対し医療面接を行う必要があるが、診察時に実施するのではなく電話にて実施できれば、医師及び患者の負担も軽減されると考える。同一患者における電話調査と医療面接を比較し電話調査の信頼性を検討する研究である。侵襲はないが電話調査による介入はあり同意書等の審議も必要となる為、通常審査として審査を行い令和2年7月6日付けで承認とした。
審議結果	承認